

私と硬式テニス

原田 愛南テニスクラブ





▲練習に来ていた愛南テニスクラブの ▲年齢を感じさせず、軽快な足運びで 皆さん





ボールを打ち返す原田さん

テニスは自分にとって"宝" テニスがなかったら今の自分はいない

10月12日(日)に行われた第20回スポーツフェスタIN愛南の硬式テニスBクラスで、原田常賀さんが準優 勝を収めました。今年好成績を収めた原田さんは、御年90歳。元中学校の英語教諭だった原田さんがテニ スに出会ったのは、体調に不安を抱え59歳で早期退職してから。長時間の立ち仕事にしんどさを覚え、体力 増強を目指し、テニスをしていた知人を頼って始めたことがきっかけです。原田さんは愛南テニスクラブとB& G(ボーイズ&ガールズ)テニスクラブ、2つのクラブに在籍しており、曜日別に日々練習しています。

これまで居合や将棋、油絵などさまざまなことにチャレンジしてきた原田さんが、ずっと続けてきたテニスの 魅力は「クラブの中に教諭時代の教え子もいて、一緒に切磋琢磨している。勝ち負けがあって、試合で点を取 ると楽しい」と話します。練習や試合では、ほかの人より早く来てウォーミングアップを欠かさない原田さん。 ご夫婦で町外のマンツーマン指導のレッスンにも通っていて「おざなりにやっていてはダメ。少しでも上手に なろうと向上心を持って取り組むことが大事。そうやって練習してきたことが試合で生かせると嬉しい」と話し ます。夫婦でペアを組んで参加していた大会では県外に遠征することも多く、大会の前後に2人で各地を観 光したのが何よりの思い出だとにこやかに話し、テニスを続けられる秘訣は「好き嫌いなくよく食べること。品 数多く作ってくれる妻の手料理を食べることがすごく幸せ。あとは周りのみんなのおかげ」と感謝の気持ちを 忘れません。

今後について聞くと、「体調を考慮しながら、限界を決めずに体力が続く限りプレーしたい」と柔らかな表 情ながらも力強く語りました。

編集後記 -

城辺小学校開校150周年式典および 城っ子研究発表会を取材しました。幅 広い年代の方が来場していて、子ども を連れた同級生や昔お世話になった先 生方の姿もちらほら。会場の壁に所狭 しと掲示された卒業写真も相まって、 「あ~年をとったんだな~」と、感慨に ふけってしまいました。今年もあっと いう間に訪れた12月。1月号作成に追 われています。いつもより早い発行日、 間に合うように、がんばるぞー!!

1月号は12月19日 金発行予定です。H

今年も、愛南フォトクラブの皆さま にご協力いただき紙面を通して秋祭り の様子を存分にお伝えすることができ ました。誠にありがとうございました。

城辺中組唐獅子が小学校で踊る際に は私も取材に行きました。圧巻の踊り を見終わると、驚いたことに唐獅子へ 頭を向ける子どもたちが多数。噛んで もらうありがたみをちゃんと分かって いるんだなと勝手に感心しました。私 も昔に噛んでもらっていれば、少しは 賢くなっていたかもしれません。



■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話:(0895)72-1211 FAX:(0895)72-1214

https://www.town.ainan.ehime.jp/